

おおぎみ

大宜味

「健康長寿の
いきいき輝く
文化の村」



広報 No.203

KOHO OGIMI 2012年 2月号



第21回大宜味村産業まつり 村特産品をPR

「がんばろう日本 がんばろう大宜味シークワーサー」をテーマに第21回大宜味村産業まつり（主催・同実行委員会）が1月14・15日（15日は雨天により、午前中のみ開催）、大宜味小学校グラウンドをメイン会場に開催され、村内外から多くの来場者で賑わいを見せました。

会場には、村老人会のアツタイグワ―で採れた赤土大根や人参、ネギなどの有機野菜の展示即売や、大宜味村産日本蕎麦のテナントなどが並び、地域の特産品をPR。また今回は、「体験の翼事業」を通じて本村と交流があり、原発事故の風評被害に苦しむ福島県西会津町を応援しようと米、リンゴなどの特産品も販売されました。

屋外ステージでは、村婦人会や金城ファミリーなど地域芸能があり、客席と一体となって会場が盛り上がりました。

また、役場第2会議室では村特産品やシークワーサー関連の紹介農産物の大きさを競うマギースープ大会で上位に入った作品が展示され、来場者を楽しませました。



「アイモコの音楽農園」に出演し、まつりをPRする島袋村長



オープニングのテープカットを行う関係者ら



普段目にする事のない大きな農作物に足を止める来場者



おじー、おばーがアツタイグワ―で作った有機野菜も大人気



ネクマチチ山頂から眺む景色を楽しむ参加者ら(大宜味の森散策ツアー)



リンゴや米などの西会津町の特産品も販売

農産物マギースープ 大会表彰

☆シークワーサー

又吉 康市さん(上原)

900g(10玉)

☆カボチャ

新城 弘子さん(大兼久)

13・5kg

☆トウガン

平良 栄吉さん(根路銘)

16・2kg

☆大根

水本 好美さん(津波)

5・0kg

☆パイヤ

平良 栄吉さん(根路銘)

2・6kg

アツタイグワ―運動

表彰式

アツタイグワ―大賞

仲原 利子さん(田嘉里)

2等

仲原 ミツさん(田嘉里)

3等

辺土名 朝清さん(宮城)

ガンジユ―で賞

玉城 深福さん(田嘉里)

特別賞

宮城 ハナさん(塩屋)

シークランプリの大賞に 「シークワッサー入りシュークリーム」

シークワッサーを活用したスイーツを試食・投票を行って大賞を決定する「シークランプリ」(主催:大宜味村シークワッサー産地振興協議会)が1月14日に開催され、新城あゆみさんの「シークワッサー入りシュークリーム」が大賞に輝きました。

同グランプリは協議会の商品開発支援の企画として産業まつり内で行われ、スイーツに限定した募集および表彰は初の開催となります。

出品された作品は村内からシークワッサードーナツやシークワッサーあめなど7件のアイデア商品。味だけでなくパッケージデザインや価格も含めて選考対象とし、来場者の試食による投票で審査が行われました。

大賞に選ばれたシークワッサー入りシュークリームは、シュー生地とカスタードクリームの両方にシークワッサーを使用。シュー生地に砂糖で煮つめたクガニ(完熟シークワッサー)の皮を入れて風味を出し、カスタードクリームには青切りシュークワッサーの果汁で作ったゼリーを混ぜることでほどよい甘さを演出したとのこと。

保育所の調理員として働く新城さんは「子どもたちに食べてもらっていないので、ぜひ作ってあげたい。また、他のアイデア商品にもチャレンジしていきたい」と意気込みました。

村の担当者は「初の試みだったが、スイーツ

商品の応募や投票も多く反響が大きかった。今後は、商品化に向けて販売方法など具体的に詰めていきたい」と話しました。



「シークワッサー入りシュークリーム」を考案した新城あゆみさん

村優良特産品に4商品が認定

村の優良特産品として選定を行う村優良特産品推奨選定審査委員会(審査委員長:山城清臣副村長)が1月14日、役場第2会議室で開かれ、村特産品(シークワッサー)加工施設の指定管理者である株式会社石垣島サプライの製品をはじめ、4商品が認定されました。期間は平成24年1月15日から平成26年1月14日までの2年間で、更新も可能。村では、2年前から村優良特産品として認定を行っており、今回の4点を合わせると26点目になります。村では優良特産品として推奨することにより、需要の拡大や品質の向上、ひいては特産品の販路開拓につなげるねらいがあります。15日には、村産業まつり内で表彰式が行われました。今回、認定を受けたのは左記の4点。

「押川シークワッサー」

(有限会社照屋農産・照屋 信安)

「大宜味産の茶」

(山城茶園・山城勝則)

「青切りシュークワッサー」

(株式会社石垣島サプライ・前田哲男)

「シークワッサーぱんず」

(笑味の店・金城笑子)



村優良特産品に認定された4商品

農政の問題を地域住民と共有 村農業委員会が座談会

農地法に基づく農地の権利移動や相続、農業委員の役割等、農業委員会業務の周知を図ろうと、村農業委員会は23年12月から24年1月にかけて、



職員の説明を熱心に聞く住民(饒波区)

村内全字で地域座談会を開きました。延べ数150名余りが集まり、参加者からは「登記簿上、畑となっているが家を建てたい。農業委員会の許可が必要か」「耕作放棄地事業で農地を貸して地権者にメリットはあるのか」などの質問や意見があがりました。

村農業委員会長の照屋まりさんは「現在委員は農地の一筆調査活動を展開している、委員の顔を覚えて頂けたら作業がスムーズに進められる、今回の取組みは、農業施策の大きな一歩につながる」と今回の座談会に手応えをのぞかせました。

今後、農業委員会では座談会で出た住民の声を集約し、各字公民館で意見を公表すると共に、村へ農政施策として提言することです。

風力発電導入で

住民説明会



村根路銘に導入を予定している風力発電設備計画の住民説明会を兼ねた再生可能エネルギー講演会（主催…沖縄県、村）が12月20日、村農村環境改善センターで開かれました。地域住民ら約40人が参加し、「風力発電設備建設の際、資材等の搬入には既存の道路を使用するのか」「風車建設に関し、住民が安心できるように配慮して欲しい」などの質問や意見が出されました。

講演会では、有識者や事業者の沖縄電力、県、村の職員が再生可能エネルギーの必要性や計画について講演しました。日本気象協会の魚崎耕平さんは住民から懸念の声が挙がっている「低周波音」について講演。低周波音には、人に聞こえる音「低周波音」と、聞こえない音「超低周波音」があることを説明し、風車が稼動した際に想定される音圧レベルと周波数の値をグラフを用いて解説しました。風車建設予定地付近の3地点で行った調査結果をもとに、超低周波音については「稼動後も感じることでできないレベルにあり、これにより健康被害が生じる可能性は低い」としました。

一方で、可聴音については気象条件によっては聞こえることもあるとした上で、「騒音と感ずるかどうかは、心理面が大きく影響する」とし、事業を進めるにあたっては住民との理解を深めながら、事業者と役場の丁寧な対応を求めました。島袋義久村長は「地球温暖化の防止や豊かな自然環境を次世代に継承するため、平成20年度に『大宜味村地域新エネルギービジョン』を策定した。風力発電の導入についても、ビジョンに基づき課題を協議しながら推進していきたい」などと話し、住民へ理解を求めました。



講演者の説明に熱心に耳を傾ける住民ら

大宜味中学校に 津波避難用階段を 整備



津波対策の一環として大宜味中学校に整備された避難用階段の完成式が1月11日、同校で行われ、教職員や生徒、関係者らが参加し完成を祝いました。避難用階段は17段、幅1・2mで運動場側の校舎脇から村道海染江洲原線をつなぎ緊急時に高台への避難経路として利用されます。避難時の目安として確認してもらおうと教箇所へ海抜表示も併せて設置。生徒を代表して宮城怜奈さんは「私たちの命を守る避難用階段を作ってくれてありがとう」とお礼を述べました。大城覚校長先生は「避難用階段を設置されたので、安心して勉強に励んでください」と話しました。

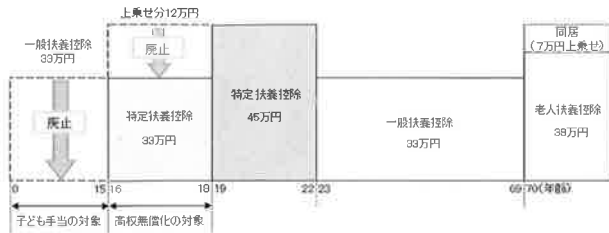


大城覚校長と正副学級長が渡り初めを行いました

平成24年度

扶養控除の見直しについて

平成24年度の村民税が下記のとおり変更になります。



■ 年少扶養親族に対する扶養控除の見直し

平成22年度にあった税制改正により、年少扶養親族（16歳未満の扶養親族）に係る扶養控除（33万円）が廃止されます。ただし、村県民税の非課税限度額等の算定に扶養親族の人数が必要となりますので、必ず扶養親族の申告をお願いします。給与所得者については、年末調整時に「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」の「住民税に関する事項」欄に扶養控除の対象とならない16歳未満の扶養親族を必ず記入してください。

○下記ホームページ等も参照ください。

総務省HP 個人住民税の「給与所得者の扶養親族申告書」等について

国税庁HP 給与所得者の扶養親族等（異動）の申告
公的年金等の受給者の扶養親族等の申告

■ 特定扶養親族（16歳以上19歳未満）の控除額の変更

特定扶養親族のうち、年齢16歳以上19歳未満の特定扶養親族に対する扶養控除（現行45万円）が33万円に変更されます。年齢19歳以上23歳未満の方の扶養控除額は45万円のままで変わりません。

■ 同居特別障害者に対する障害者控除の見直し

扶養親族または控除対象配偶者が同居の特別障害者である場合に扶養控除額、または配偶者控除額に23万円を加算する措置について、特別障害者控除額（30万円）に23万円を加算する措置に改められました。これにより、同居特別障害者の場合の障害者控除額の額は53万円になります。

なお、16歳未満の年少扶養親族に対する扶養控除の適用はありませんが、16歳未満の扶養親族が障害者である場合には、障害者控除は適用されますので申告をお願いします。

美ら村おおぎみを目指して

大宜味村の第四次総合計画（平成18年6月）の基本理念である「健康長寿のいきいき輝く文化の村」の実現に向けて、豊かで住みよい村づくりを進めていくための取り組みとして、現在、大宜味村景観計画の策定業務に取り組んでいるところです。

平成24年度の景観計画の策定及び景観条例の制定に向けて、今年度の取り組みとして、「景観むらづくり村民ゆんたく会議（地域住民）」及び「景観むらづくり検討会議（有識者等）」を設置し、計画の原案の作成に向けて進めているところです。

また、今年度の目標として、景観行政団体に移行し、今後景観行政団体として、景観施策を展開していく予定です。

エネルギー問題と地球温暖化問題

新エネルギービュッコンコラム

村では平成20年度に「大宜味村地域新エネルギービジョン」を策定し、大宜味村における新エネルギーの導入の可能性や、それらを踏まえた上で、新エネルギー導入の基本方針と導入プロジェクトなどを章ごとにまとめました。基本方針に、「新エネルギー導入による産業の活性化」「新エネルギー等に関する意識の啓発」を掲げ、産業の活性化を図るため左記の5点を導入プロジェクトにあげています。

導入プロジェクトは(1)太陽光発電の立地誘致及び導入推進 (2)風力発電の立地誘致促進 (3)バイオマスエネルギー 植物栽培の促進 (4)新エネルギー関連である燃料電池企業の村内誘致促進 (5)中小規模水力発電の誘致促進の5点。

また、新エネルギーに関する意識の啓発としては、広報紙への掲載や昨年の12月に開催された新エネルギーに関する講演会などがビジョンに基づき開催されています。

お知らせ 暮らしに役立つ 情報コーナー



法律・行政・人権 合同相談所の 開設について



左記の日程で法律・行政・人権合同相談所を開設しますので、金銭・サラ金問題、財産・戸籍・位牌問題、また福祉・環境・交通安全や、国・県・村役場に対する苦情や要望、また人権に関することなどの相談を無料で受けますので、お気軽にご利用下さい。

・日時 平成24年2月22日(水)
午後1時30分～4時30分まで

・場所 大宜味村役場第2会議室
(旧法務局)

お問い合わせ先

大宜味村総務課 TEL0980-44-3001

九州ブロック司法書士協議会からの 「司法書士無料法律・登記相談会」 開催のお知らせ

九州ブロック司法書士協議会では、司法過疎地域での司法へのアクセス窓口として、以下の要領で沖縄・鹿児島司法書士による「司法書士無料法律・登記相談会」を開催します。事前予約は不要ですので、当日相談会場へ直接お越し下さい。

名称

司法書士無料法律相談・登記相談会

内容

相続・離婚・貸金・借金整理・賃貸借・その他法律や登記の問題に関する相談並びに裁判の支援

日時

平成24年3月10日(土) 午前10時～午後4時

相談会場

大宜味村役場 第2会議室 (旧法務局)

実施方法

司法書士による面談相談 (相談は無料)

問合せ先

沖縄県司法書士会
電話 098-867-3526

担当者 相談事業部長 福原淳

役場財務課からのお知らせ

平成24年度 村民税・県民税、国民健康保険税申告相談及び受付日程

月・日(曜日)	行政区	時間	場所
2月13日(月)	田嘉里	午前9時～午後2時	公民館
2月14日(火)	謝名城	午前9時～午後2時	公民館
2月15日(水)	喜如嘉	午前9時～午後3時	公民館
2月16日(木)	饒波	午前9時～午前11時	公民館
	大兼久	午後1時～午後3時	公民館
2月17日(金)	大宜味	午前9時～午前11時	公民館
	根路銘	午後1時～午後3時	公民館
2月20日(月)	上原	午前9時～午前11時	公民館
	屋古	午後1時～午後3時	公民館
2月21日(火)	塩屋	午前9時～午後4時	公民館
2月22日(水)	田港	午前9時～午前11時	公民館
	押川	午後1時～午後3時	公民館
2月23日(木)	大保	午前9時～午前11時	公民館
	白浜	午後1時～午後3時	公民館
2月24日(金)	宮城	午前9時～午前11時	公民館
	江洲	午後1時～午後3時	公民館
2月28日(火)	津波	午前9時～午後3時	公民館
3月10日(土)・3月11日(日)	全体	午前9時～午後5時	役場

(昼休み午後12時～1時を除く)

- 税務署において確定申告をされる方や働いている会社から市町村役場へ給与支払報告書が提出されている方はこの申告をする必要がありません。
- 申告書を提出されないと市町村役場で交付する所得証明書や課税証明書が発行されないことや、国民健康保険税、村営住宅使用料などが増額されることがありますので必ず申告書を提出しましょう。
- 村民税・県民税、国民健康保険税申告期間は3月15日(木)まで

お問い合わせ先
大宜味村役場財務課
0980-44-3002

平成24年度 保育所入所申込について

◎申込受付期間… 平成24年2月6日(月)～17日(金) (午前9時～午後5時)
※12時～13時を除く

◎申込対象… 本村に住所を有する0歳～就学前の乳幼児

◎申込窓口… 大宜味村役場 住民福祉課

◎申込提出書類 (書類は役場住民福祉課または各保育所にあります)



- 1、保育所入所申込書
- 2、申告書
- 3、家庭で十分な保育が出来ないことを証明する書類(雇用・内職・自営・出産・病気・看護等の証明書)
- 4、対象児童の健康診断書(新入児のみ…特に用紙の指定なし)
- 5、平成23年分給与所得の源泉徴収票。または、平成23年分所得税確定申告書の本人控えの写し
- 6、平成23年度住民税課税証明書(平成23年1月1日時点で住民登録されていた市町村役場にて発行)
*世帯を同じくする幼児の扶養義務者全員のもの(祖父母も含む)
- 7、同意書

※兄弟姉妹で入所される場合、3・5・6・7は一部だけの提出で結構です。

お問い合わせ：大宜味村役場 住民福祉課
(0980) 44-3003

平成24年度 大宜味幼稚園 園児募集のお知らせ

1、入園対象児


- (1) 村内に住所を有する幼児
- (2) 平成18年4月2日～平成19年4月1日
までに出生した幼児

2、提出書類

- (1) 幼稚園申込書
- (2) 幼児の住民票抄本1通
- (3) 幼児の健康診断書



3、募集期間

- ・平成24年2月6日(月)～2月20日(月) (午後12時～13時、土日を除く)
 - ・大宜味村教育委員会にて受付
- お問い合わせ…0980-44-3006(島袋)

第2回おおぎみ椿まつり ～石灰岩の山を歩こう～

期日 平成24年2月11日(土)～2月12日(日)

会場 イギミハキンゾー展望台広場

お問い合わせ先 おおぎみ椿まつり実行委員会
(企画観光課内)

TEL 0980-44-3007



全国一斉！ 「法務局休日相談所」 開設

無料 法務局職員があなたのご相談をお受けします。

と き：平成24年2月12日(日)
(午前10時～午後3時)

と ころ：名護地方合同庁舎
1階大会議室

相談内容

1. 土地の境界トラブル、不動産・商業登記に関する相談
2. 相続(遺言)、戸籍、帰化、成年後見などに関する相談
3. 供託(地代・家賃滞りなど)に関する相談
4. 人権相談(いじめ、体罰、近隣とのトラブル、DVなど)



お問い合わせは
こちらに
お願いします！

那覇地方法務局名護支局 総務係
TEL (0980) 52-2729

那覇地方法務局 名護支局

村内新成人52人が新たな門出



平成24年大宜味村成人式



島袋村長から記念品を受け取る新成人たち

村成人式（主催 大宜味村・村教育委員会）が1月4日、村農村環境改善センターで開かれ、振り袖やスーツ、はかま姿の新成人たちが旧友との再会を喜び合いながら大人としての一歩を踏み出しました。式には大宜味中27期生他52名中45名が出席。島袋義久村長は式辞で「いかなる時もふるさと大宜味村の誇りを持ち心優しく思いやりのある人間に成長してほしい」と期待を語りました。新成人



新成人たちの工夫を凝らした余興で盛り上がりました

を代表して知念美琴さんは「それぞれ歩む道は違っても、大宜味村で育ってきたことに感謝と誇りを持ち、日々邁進していこう」とあいさつしました。式典後は、村青年会主催による激励交歓会が行われ、毎年恒例となっている校区別の余興や思い出のアルバムなどで盛り上がったほか、新成人から両親へこれまでの感謝の手紙が手渡されました。那覇市の専門学校に通う崎山夏海さんは「みんなと久しぶりに会えてよかった。成人式は一生の思い出」と晴れやかな笑顔を見せました。

大宜味村新成人者名簿（平成3年4月2日～平成4年4月1日生）

氏名	現住所	氏名	現住所	氏名	現住所
1 上原幸太	田嘉里	19 比嘉柊	大宜味	36 宮城琴乃	屋古
2 平良瞬	田嘉里	20 神里拓	大宜味	37 宮松本尚	田港
3 仲村亮人	田嘉里	21 大城敏輝	根路銘	38 常山みり	田港
4 兼城舞子	田嘉里	22 安田綾乃	根路銘	39 照屋保志	大宮城
5 平良涼	謝名城	23 金城沙織	根路銘	40 國場秀和	宮城
6 親川朋矢子	謝名城	24 照屋毅浩	上原	41 大城未梨	宮城
7 金城祥千	謝名城	25 新城敬輔	塩屋	42 大山川梨翔	白武
8 山比嘉速望	謝名城	26 宮城念美	塩屋	43 山川有夏	津波
9 比大金城政	喜如嘉	27 山知念美	塩屋	44 崎山川雄	津波
10 大金城星斗	喜如嘉	28 宮城念美	塩屋	45 崎山川雄	津波
11 福地麻衣	喜如嘉	29 宮城美有	塩屋	46 島山桂	津波
12 吉濱藍	喜如嘉	30 宮城宏枝	塩屋	47 友寄亜莉	津波
13 山城千尋	喜如嘉	31 宮城里香	塩屋	48 我那覇愛	津波
14 山城大地	饒波	32 山城優子	塩屋	49 我那覇美	津波
15 山原翼	饒波	33 古我知清	塩屋	50 喜友名	津波
16 仲喜志かなえ	大兼久	34 志良堂温	屋古	51 知念航	津波
17 真喜志かなえ	大兼久	35 座喜味温	屋古	52 宮本知世	津波
18 涌井遊	大宜味				名護市

満1歳お誕生日おめでとう!! (ワンカ一祝い)

☆世界にたったひとつだけのスマイル! ☆



めいら 萌笑ちゃん
(根路銘)



けいた 蛭太くん
(田嘉里)



あしひ 幹珠くん
(津波)

輝く未来の大宜味っ子!

明るく・元気で・素直に
すくすく育つてね



村の人口

12月末現在

男 1,729人 (-2)

女 1,641人 (+5)

計 3,370人 (+3)

世帯数 1,656世帯 (+3)

出生 2人 転入 11人

死亡 5人 転出 6人

※注()内数は対前月比



ご寄付

- 村社会福祉協議会へ
セブンスデーアドベンチスト
奥間教会様 5千円
- ◎国頭村奥間
根路銘八重子様 金一封
- ◎謝名城區
夫 安昌さんの香典返しとして
- 村人材育成基金へ
根路銘八重子様 金一封
- ◎謝名城區
夫 安昌さんの香典返しとして

人権擁護委員に 再任で島田哲夫さん



平成24年1月1日付けで、人権擁護委員として、再任で島田哲夫さん(塩屋区)

が法務大臣より委嘱されました。これからは山城初子さん(饒波区)と共に人権に関する相談(近隣とのトラブル、家庭内もめごと、扶養・相続・借地等)に無料・秘密厳守で応じていきます。

総務課



2 February 3 March 大宜味村カレンダー

- 1 水 家庭学習強化月間 ◆体験の翼事前学習会
- 2 木 ◆区長会 ◆村校長・教頭合同研修会
- 3 金
- 4 土 ◆ヤマシシっ子生活発表会 (塩屋保育所)
- 5 日 ◆4小学校学芸会
- 6 月 4小学校振替休日
- 7 火 ◆体験の翼事前学習会
- 8 水
- 9 木
- 10 金 ◆体験の翼西会津訪問 (~13日)
- 11 土 建国記念の日 ◆第2回おおぎみ椿まつり (~12日)
- 12 日
- 13 月
- 14 火 ◆幼・小・中一斉授業参観日
- 15 水 ◆大宜味中入学説明会 ◆村保・幼・小合同情報交換会
- 16 木 ◆村学校保健委員会
- 17 金 ◆お別れ遠足 (幼稚園)
- 18 土 ◆地区学対実践報告会 ◆ぶながや生活発表会 (喜如嘉保育所)
- 19 日 家庭の日 ◆PTA美化作業 (大宜味中) ◆ミニバスケ国頭地区さよなら交歓会
- 20 月
- 21 火 ◆大宜味小学校入学説明会

- 22 水 ◆村内持久走大会 (喜如嘉小) ◆村学対家庭・地域教育部会 ◆法律・行政・人権合同相談 午後1時30分~4時30分 役場第2会議室(旧法務局)
- 23 木 ◆津波小入学説明会 ◆喜如嘉小入学説明会
- 24 金 ◆塩屋小学校入学説明会 ◆第38回おおぎみ展 (~26日) 津波小
- 25 土 ◆国頭地区ミニバスケットボール交歓会
- 26 日 ◆猪垣めぐり (塩屋小学校)
- 27 月 振替休日 (塩屋小学校)
- 28 火
- 29 水 ◆新1年生体験入学 (大宜味小学校)

3月 March

- 1 木 ◆県立高校卒業式
- 2 金 ◆区長会 ◆村生徒指導連絡協議会
- 3 土 ひなまつり
- 4 日 ◆村PTA6年生激励会 (喜如嘉小)
- 5 月 振替休日 (塩屋小学校)
- 6 火 ◆新1年生体験入学 (塩屋・津波小)
- 7 水 ◆お別れ遠足 (喜如嘉保育所) ◆県立高校入試 (~8日)
- 8 木 ◆お別れ遠足 (塩屋保育所) ◆体験の翼報告会
- 9 金
- 10 土 ◆大中卒業式 ◆司法書士無料法律・登記相談会 午前10時~午後4時 場所第2会議室(旧法務局)

村内あれこれ

キラリ いい人・いい村・いい金 おおきみ

「辺土名高校単独での存続を」 三村で住民大会



県教育庁が県立高校再編整備計画案で、辺土名高校を名護高校の分校化として計画していることを受け、同校の単独での存続を求める「辺土名高校を存続させる三村住民大会」(辺土名高等学校の在り方を考え・支援する三村の会)が1月20日、村農村環境改善センターで開かれました。大会には三村の住民ら約280人が参加し、同校を単独校としての存続を求める大会決議を採択しました。

- (1)「名護高等学校辺土名分校」と改名された場合、地元を敬愛し地元で学びたいとする子供たちの意欲の衰退につながる。
- (2)地域住民と同窓生等のネットワークが弱体化し、今後の支援体制の存続が懸念される。
- (3)三村振興発展のためには、辺土名高校の存在は大きなものがある。地域の活気と均衡ある振興のため残さねばならない高校である。

決議文は26日、三村の村長と教育長が大城浩県教育長に手渡し、計画の変更を求めました。

支援する会会長の島袋義久村長は「分校化は子どもたちの意欲の衰退を招き、生徒数の落ち込みに追い打ちかける。そうなれば、辺土名高校の存続自体が消滅してしまう」と危機感を訴え、連帯を呼びかけました。

大会では、中学生や在校生、PTAらが登壇し、それぞれの立場から思いを語り同校の存続を訴えました。

新年を祝い決意新たに 村民新春の集い



村民新春の集い(主催:村)が1月6日、村農村環境改善センターで開かれ、村民や関係者ら約180人が参加し、名刺を交換するなど新年のあいさつを交わしました。島袋義久村長は「結の浜での企業立地・産業誘致を積極的に遂行するとともに、特産品のシークワサーもこれまで同様に県内外で「大宜味ブランド」のPR活動を展開していく」と決意を述べました。舞台では村青年会の勇壮なエイサー演舞が披露され、会場を盛り上げました。

宮城 功光さん(塩屋区)



約25年にも及ぶ期間、交通安全運動に関わってきた宮城功光さん。これまでの活動が認められた結果、九州管区警察局長 九州交通安全協会会長の連名表彰となる交通安全功労者

として表彰された。今回、名護署管内での表彰は宮城さんただ一人。

宮城さんは長年、登下校時に塩屋小学校の子どもたちの安全を見守るスクールガードや、村内イベントの交通整理の責任者を務めるなど、多くの交通安全ボランティアに関わってきた。交通ルールやマナーを村民に訴えることで、交通事故を減らしていこうと現在も精力的に活動を続けている。

大宜味村の入り口である津波のガタ原には、村民や国道を通過する車の安全を願って建てられた“交通安全”を宣言した碑がある。宮城さんはこの碑の建立に関わった一人だ。碑が立った当時のことを「大宜味村に交通事故撲滅を願う拠点ができたことがうれしかった」と懐かしそうに振り返る。碑は建立されて今年で23年目を迎えるが、これは宮城さんの活動期間にほぼ重なる年数だ。碑に込められた思いを体現するように活動した宮城さん。「今後も(交通事故撲滅と飲酒運転根絶という)希望を胸に活動に取り組んでいきたい」と思いは熱い。

大同火災 大宜味村に車椅子を寄贈



大同火災海上保険株式会社(照屋侑社長)の宮国康一北部支社長は12月22日、村長室を訪れ、車椅子1台を大宜味村に寄贈しました。同社では、平成2年からこれまで766台の車椅子を県内自治体及び団体に寄贈しており、大宜味村への寄贈は今回で2台目となります。

島袋義久村長は「企業の地域福祉への貢献に感謝し、頂いた車椅子は村民のために有効に活用したい」と話しました。